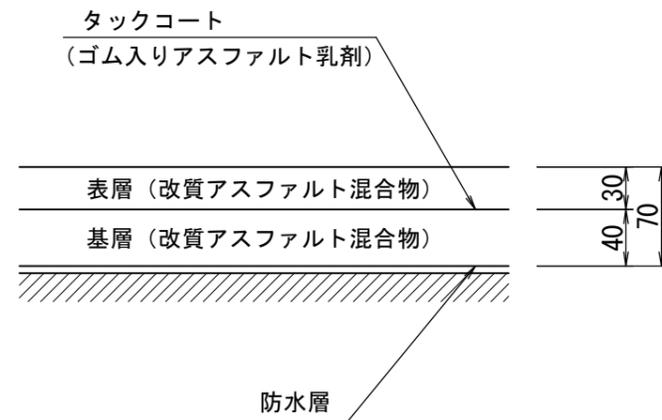
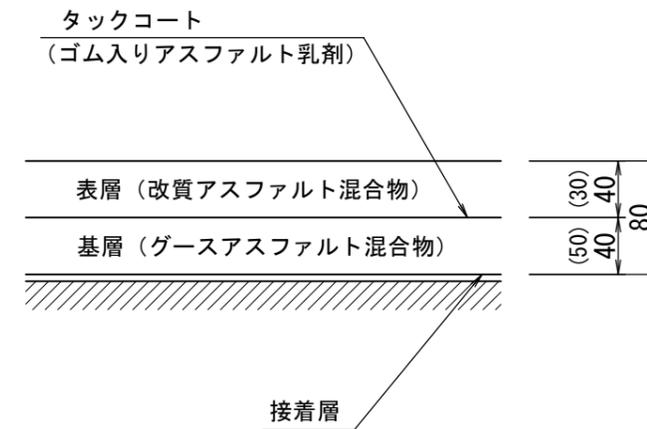


番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
1001	10	KM	001	橋面舗装（車道部）	R2.07
	橋梁類	橋面舗装	橋面舗装（車道部） - (A種・B種)		S=1/5

A種
コンクリート床版



B種
鋼床版



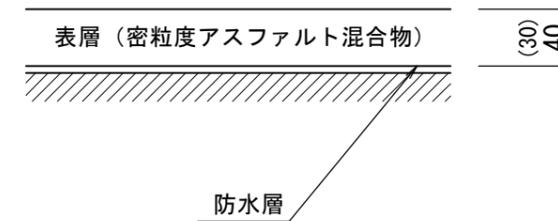
〈注意事項〉

- (1) ()内の数値は、鋼床版の継手位置で高力ボルトの頭の高さが40mm以上になる場合。
- (2) 上記によらない場合は、別途主管課と協議すること。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
1002	10	KM	002	橋面舗装（歩道部）	R2.07
	橋梁類	橋面舗装	橋面舗装（歩道部） - (A種・B種)		S=1/5

A種
コンクリート床版

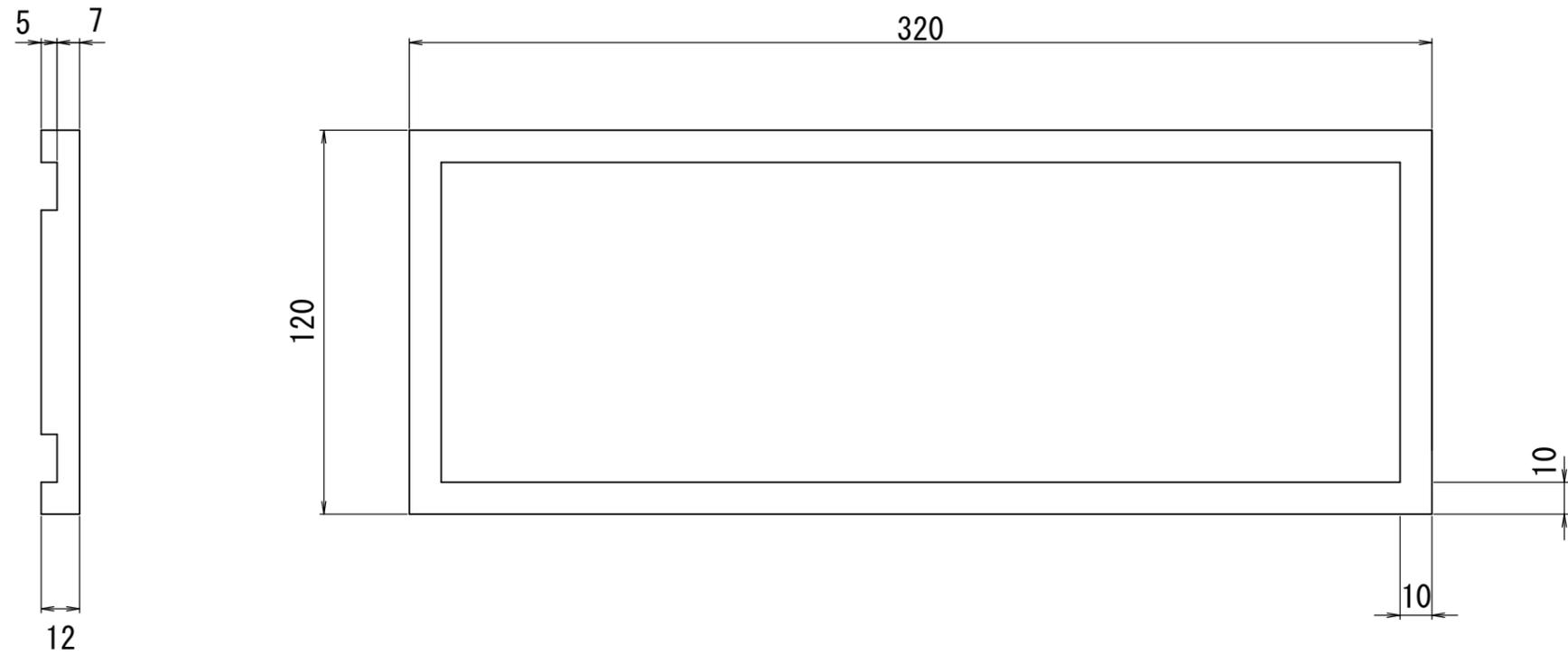
B種
鋼床版



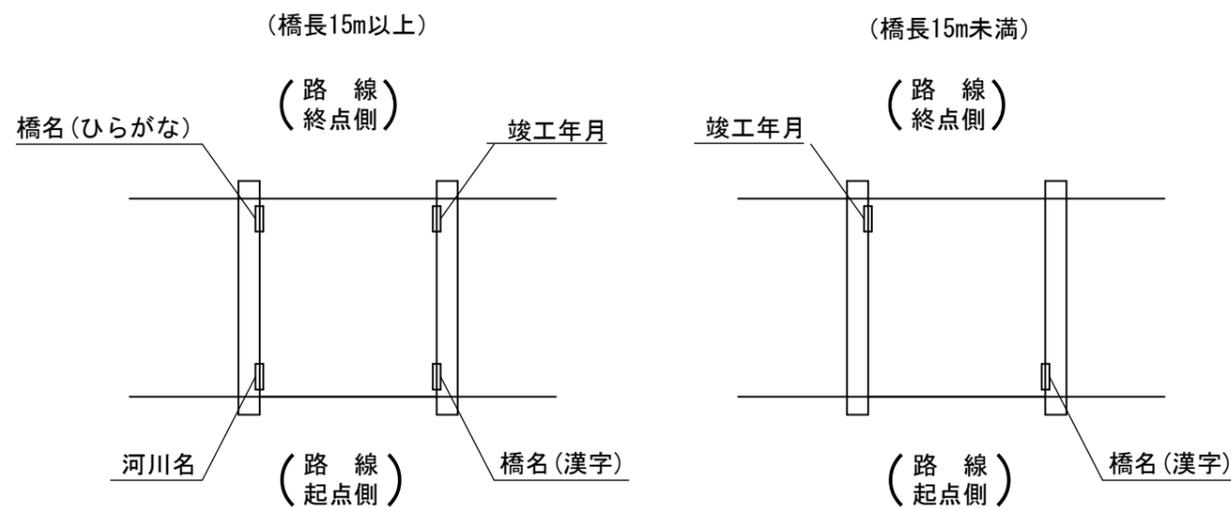
〈注意事項〉

- (1) 材料については現場等、諸条件により別途考慮すること。
- (2) 歩道部についても、防水層を必ず設けること。なお、グースアスファルト混合物を用いる場合は、防水層を省略することができる。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
1003	10	MB	001	橋名板	R2.07
	橋梁類	銘板	橋名板		S=1/2



橋面板設置位置図



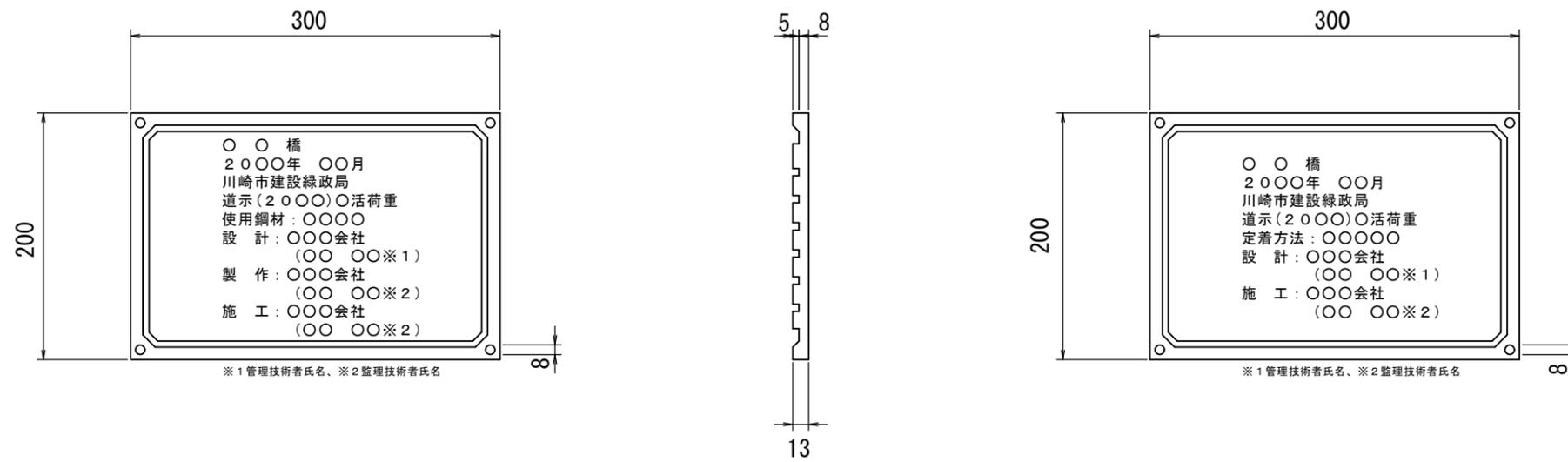
<仕様>

- (1) 材質は、アルミ又はブロンズを原則とする。
- (2) 寸法は、上図を最小寸法とする。

<注意事項>

- (1) 親柱または高欄に取り付けるものとし、橋長15m以上の場合には4枚、橋長15m以下の場合には2枚を取り付けるものとする。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
1004	10	MB	002	橋歴板	R4.11
	橋梁類	銘板	橋歴板		S=1/5



<仕様>

(1) 材質は、鋳物用銅合金地金、アルミ、ブロンズを原則とする。

<注意事項>

(1) 取付位置は、起点左側、橋梁端部とし、詳細位置については、監督員の指示によるものとする。